

Maison de Housetec

メゾン・ド・ハウステック

3

商品のトレンドや暮らしに役立つ情報をお届けします！

春こそ住まいの点検を

始まるの季節、春。気候も暖かくなってこの時期は住まいの点検にもおすすめの季節です。特に重要なポイントをまとめてチェックしてみませんか？

屋外

雨の季節が来る前に家の外側をチェック！

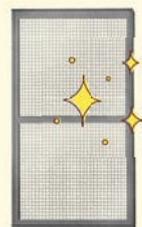
外壁

外壁は、梅雨や台風シーズン到来する前の点検がおすすめです。劣化を放置すると、外観を損なうだけでなく、雨水の浸水が原因で躯体内部の腐食を招き、住まいの寿命を縮めることになりかねません。特に注意したいのが、「ひび割れ(クラック)」です。小さなひびでも雨漏りの原因になることがあります。他にもコーキングの硬化やひび割れ、表面をさわると白い粉がつくチョーキング現象や水染み、カビ、塗膜の剥がれも確認しましょう。



網戸

汚れていることに気づきにくい網戸ですがホコリや砂による目詰まりがおりやすい場所なので定期的に確認をしましょう。網に破損がある場合は早めの交換を。汚れが気になる場合は清掃を行い、風の通りを整えておきましょう。アレルギー症状がある場合は、網戸用の花粉フィルターなどの対策グッズを取り付けてみるのもよいですね。



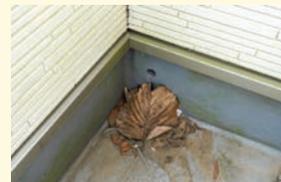
ウッドデッキ

日陰部分はカビや苔が発生しやすいため、定期的に点検しましょう。カビや苔を見つけたら、柔らかいブラシや雑巾で擦り落としましょう。また、ソフトウッド(杉や檜など)を使用したウッドデッキの塗り替えは、温度や湿度が安定している春や秋が最適。塗り替え後にはしっかり乾燥することが重要です。



バルコニー

バルコニーの排水溝にゴミや土、葉っぱなどが溜まっていると、配管が詰まって水はけが悪くなり、汚れや苔が発生しやすくなります。さらに放置すると防水性の低下を早める原因につながる可能性があります。しっかりチェックをして掃除しておくことが大切です。



屋内

春は溜まった汚れを落としやすい季節！

レンジフード

レンジフードの点検では、フィルターの目詰まりや油だれ、運転中の異音がないかを確認しましょう。気温が高くなって油が溶けやすくなる春から夏に掃除するのがおすすめ。年末の大掃除にレンジフードを入れると負担も大きいですが、春にずらすことで汚れがスリと取れやすくなります。



24時間換気のフィルター

24時間換気システムを装備した住宅が増えていますが、つい忘れがちなのがフィルター掃除。空気の取り込み口のカバーをはずすとフィルターがあります。汚れたままにしておくと、室内に汚れた空気を取り込んでしまうので、定期的な点検が必要です。メーカーによってメンテナンス方法が異なるため、取扱説明書で確認しましょう。



エアコン

本格的な暑さがやってくる前にチェックを済ませておきたいエアコン。冬の間、暖房で使ったエアコンのフィルターには汚れが溜まっています。フィルターをはずして掃除機で汚れを吸い取った後、水洗いして日陰で乾燥させましょう。試運転をして不具合があれば、混み合う前に早めの修理依頼や買い替えの検討を。



火災警報器

いざというときに作動しないと意味がない火災警報器。本体のボタンを押すか、付属のひもを引いて、点検してみましょう。正常な場合は、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。一般的に設置から10年が経過すると電池切れや故障が起こりやすくなるため、交換が必要です。



春の住まい点検チェックリスト

屋外

外壁

大きなひび割れがないか。コーキングの弾力はあるか。

網戸

ホコリや砂で網戸が目詰まりしていないか。

ウッドデッキ

カビや苔が発生していないか。塗装が剥がれていないか。

バルコニー

排水溝にゴミや土、葉っぱが詰まっていないか。

屋内

レンジフード

外側、内側に油汚れが溜まっていないか。

換気フィルター

フィルターが目詰まりしていないか。

エアコン

フィルターが汚れていないか。試運転して異常がないか。

火災警報器

点検して正常に作動するか。10年以上経っていないか。

2026年3月発売 新商品のご案内

乾太くん 専用キャビネット

洗濯をもっとラクに、
もっとスムーズに。
使い勝手を考えて
設計された専用キャビネットが
毎日の洗濯作業をサポートします。

※「乾太くん」は東京ガス株式会社の
登録商標です。



タオル類もたっぷり入る
深型引き出し



洗剤類の収納に便利な
スリム引き出し



洗濯カゴ置き場に
フリースペース



詳しくはこちらをご確認ください。



機関紙「メゾン・ド・ハウステック」 企画：株式会社 ハウステック 販促企画部

お問い合わせ先